

# みんなで **守ろう** 交通安全

■問い合わせ先 地域交通課 (☎ 35-1102)

## 新入学児童を交通事故から守ろう！

4月は小学校へ入学する子どもの交通事故が多発する時期です。入学したばかりの子どもたちは、学校までの通学路をまだ安全に通行できません。また、自分自身では交通事故から身を守ることもできません。子どもたちを交通事故から守るため、十分注意しましょう。自転車を含む車両を運転する際は、交通ルールやマナーを守り、安全運転に努めましょう。



### 保護者の皆さんへ

▶入学前から子どもと何度も一緒に通学路を歩き、危険な場所、安全確認が必要な場所を、子どもと同じ目線でチェックしましょう。▶「危ないよ」だけでは子どもは何が危険なのか理解できません。具体的にどうしたらいいのか、子ども自身にも考えさせましょう。▶横断歩道を渡る時は、手を上げて渡る意思表示をし、左右をしっかりと確認して渡るように教えましょう。▶保護者自身が交通ルールを守り、良いお手本を示しましょう。

### ドライバーの皆さんへ

▶住宅街や学校・公園、駐停車車両の周辺などでは「飛び出し」に注意し、徐行しましょう。▶横断歩道で横断待ちをしている人がいたら、停止して歩行者を優先させましょう。

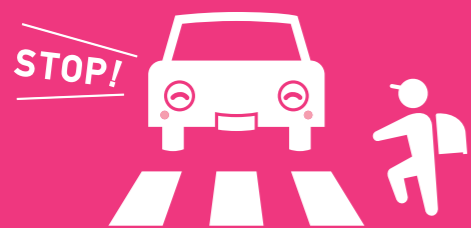
### 自転車乗車の皆さんへ

▶自転車は車道左側走行が原則です。「自転車通行可」の標識がある歩道でも、歩行者を優先し、いつでも止まれる速度で車道寄りを行きましょう。▶自転車の危険行為の取り締まりが強化されています。安全運転に努めましょう。▶万が一の自己に備え、自転車保険(賠償責任保険)に加入しましょう。

## 歩行者に優しいまち弘前へ

～信号機のない横断歩道で一時停止～

**横断歩道で止まります。**



歩行者を守る ♥ やさしい運転  
弘前市 Hiroasaki City

信号機のない横断歩道で歩行者が横断しようとしている場合、車は一時停止しなければなりません。昨年、日本自動車連盟(JAF)が行った全国調査によると、一時停止率は全国平均30.6%(対前年比9.3%増)に対して、青森県は14.0%(対前年比1.1%増)で、全国45位(前回は39位)でした。

市では信号機のない横断歩道で歩行者を優先するドライバーを増やすため、令和元年7月に「歩行者にやさしいまち宣言」をしました。これまで、交通安全関係機関・団体と一体となって、車両へステッカーを貼ったり、のぼり旗を立てたりするなど、啓発活動に取り組んでまいりました。

職場や地域、家族で話題にし、市民一丸となって「歩行者に優しいまち弘前」を目指しましょう。

# 町会 いざという時の ご近所のつながり 入ってみませんか？

■問い合わせ先 市民協働課 (☎ 40-0384)



### 町会ってどんなことしているの？

町会は、近所同士で組織された身近なコミュニティです。皆さんの暮らしをよくするため、住民同士がお互いに助け合いながら、一人ひとりが主役になって活動をしています。

▼町会の活動例 情報の伝達…市からのお知らせや町会だよりの回覧／災害対策…防災訓練の実施、災害時の情報収集／環境管理…ごみ集積所の管理、公園や道路の清掃、除雪／安全安心なまちづくり…通学路の見守り、自主防犯パトロール／住民同士の親睦…夏まつり、イベントの実施／伝統文化の継承…ねぶた製作・運行の実施



### 町会に入りたいときはどうすればいいの？

住んでいる町会の町会長などの役員へご相談ください。町会長がわからないなど不明な点は、市民協働課地域コミュニティ振興室(市役所2階、☎ 40-0384)または弘前市町会連合会事務局(市役所6階、☎ 35-1111(内

線346))へお気軽にご相談ください。また、弘前市町会連合会ホームページ(QRコード)では、詳しい活動内容を紹介しているほか、住所から町会を検索することができます。



### 参加するとこんなに楽しい！



小比内町会  
阿保さん一家

町会活動は、誰でも気軽に参加できます。1月に行われた小比内町会の「親子餅つき大会」に参加した阿保さん一家にお話を伺いました。

### 安心して子どもを育てられる

当たり前のように町会に入っていました。今までは町会の皆さんと交流することはありませんでした。今回、初めて行事に一家そろって参加。地域の皆さんと関わりを持ちながら、子どもがさまざまな体験をできることが楽しく、貴重

な存在だと感じます。町会でまとまることで、安心して子どもを育てることもできると考えます。

今後もできるだけ町会の活動に参加して、地域の仲間として皆さんと楽しい時間を過ごしていきたいです。

### 弘前市町会連合会からのメッセージ



弘前市町会連合会  
会長 小山 三千雄さん

「町会に入るメリットは？」とよく聞かれます。町会に加入したからと言って、目に見えてお得なことはありません。「町会の行事に参加できます！」と言っても、むしろ当番や役割が回ってきて、面倒に思うことが多いかも知れません。

しかし、そうした役割をとおして、近隣に住む人たちと顔見知りになり、

地域とのつながりを深めることができます。自分が住む地域とつながりを持つことは、大げさに言えば人生を豊かにすること。災害などの非常時に、みんなが声を掛け合い、支え合い、助け合える地域であるためにも、普段の町会活動は大事です。あなたが加わることで、地域に住む人たちをつなぐ町会の輪がさらに広がります。